

第6期

公益社団法人東京広告協会

Future-Advertising

広告未来塾

3/28^{THU} 受付開始

4/24^{MON} 申込×切

塾長



電通 眞鍋 亮平氏

第2回ゲスト



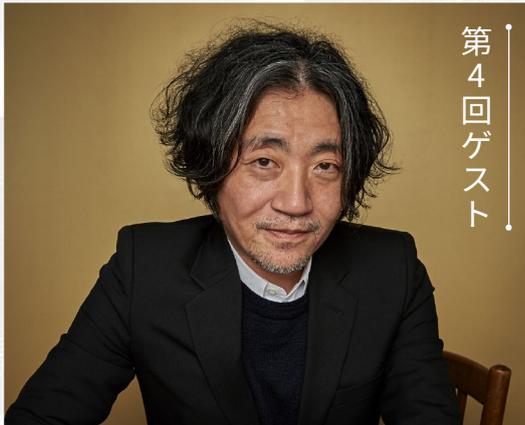
博報堂 山崎 博司氏

第3回ゲスト



電通 関戸 貴美子氏

第4回ゲスト



博報堂 / 博報堂ケトル 嶋 浩一郎氏

第5回ゲスト



PARTY 中村 洋基氏

第6回ゲスト



(つづく) 細川 美和子氏

クリエイティブの
カで、できること。
について、はなします。

「広告未来塾」とは

2017年に開講し、第6期を迎える本塾は、広告界に集う次世代を担う若い人たちが、広告界の最高・最新の知見を学び、将来に渡る人的ネットワークを築いて頂く、東京広告協会ならではの創発と交流の場を提供いたします。広告界がこれからもイノベティブで活気に満ちた業界であり続けるため、志の有る皆様からの参加をお待ちしています。



公益社団法人
東京広告協会
TOKYO ADVERTISING ASSOCIATION

第6期塾長より 塾生へのメッセージ

テーマ

クリエイティビティの**カ**で、できること。

広告が嫌われている。

ネットやスマホの時代になり、
よりスキップされるもの、
ブロックされるものになっている。

厳しい状況の中で、嫌われていない広告もある。
それどころか、深く共感され、リスペクトされているものがある。
広くシェアされ、ファンがついているもの、何時間でも触れ続けたいもの、
お金を出してそばに置いておきたいものまで出てきている。

その差を生み出せる大きな変数こそ、
僕らが現場で培ってきたクリエイティビティだ。

コピー、アートディレクション、PR、テクノロジー、ブランドミッションという技を使って、
クリエイティビティがもたらす力を実証している人たちがいる。
それぞれの分野で先頭を走る5人にゲスト講師をお願いした。

「こんなことまで、できるんだ！」

講師陣と、受講生の皆さまと、
これからの広告の可能性について考えていきたい。

塾長 眞鍋 亮平

(株)電通 第5 CRプランニング局長
エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター

一橋大学社会学部卒業後、1997年に電通入社。CMプランナーを経て、2014年からクリエイティブ・ディレクター。2020年からNewsPicks StudiosのChief Creative Officerも兼務。主な仕事は、YouTube「好きなことで、生きていく」、ポカリスエット「ポカリガチダンス」「ポカリNEO合唱」、ニューズピックス「NewsPicks NewSchool」など。2016年 One Show Interactive、2021年Spikes Asia審査員。カンヌライオンズゴールド、クリオゴールド、アドフェストグランプリ、ACC賞など国内外の受賞多数。2020年クリエイター・オブ・ザ・イヤー。



テーマ・講師陣

全体テーマ

『クリエイティビティの力で、できること。』

【第1回】

5/30 (火) クリエイティビティの力で、できること。
真鍋亮平 (電通)

【第2回】

6/7 (水) コピーで、できること。山崎博司 (博報堂)

【第3回】

6/21 (水) アートディレクションで、できること。
関戸貴美子 (電通)

【第4回】

7/5 (水) PRで、できること。 嶋浩一郎
(博報堂/博報堂ケトル)

【第5回】

7/19 (水) テクノロジーで、できること。
中村洋基 (PARTY)

【第6回】

8/2 (水) ブランドミッションで、できること。
細川美和子 (つづく)

第2回

山崎 博司

(株)博報堂 クリエイティブ
コンサルティング局
クリエイティブディレクター/
コピーライター



コピーで、できること。

みなさんは、コピーにどんなイメージを持っていますか？
講義の中では、コピーに対する考え方や見方が変わること
を目指してわかりやすく講義していきます！コピーの課題
にも取り組んでいただく予定なので、楽しんで参加してい
ただければと思います！

岐阜県生まれ。田畑を走り回る少年時代を過ごす。大学、大学院で建築を学んだ
後、2010年博報堂入社。TBWA\HAKUHODO出向を経て、現部署。「言葉の力で、
社会を動かす」をモットーに、コピーを軸にした統合キャンペーンや社会課題解決
業務を手掛ける。受賞歴に、TCC賞、TCC最高新人賞、ACCグランプリ、2021クリエ
イター・オブ・ザ・イヤーなど。著書に「答えのない道徳の問題どう解く？」1巻/2巻
がある。

第3回

関戸 貴美子

(株)電通
第1プランニング局
アートディレクター



アートディレクションで、できること。

アートディレクションにおける私の考え方や、それぞれの
課題に対してどのように活かしているかを掘り下げてお話
したいと思います。2人1組で取り組んでもらう簡単な課
題もお出ししながら、クリエイティブ領域が専門でない受
講生の皆様にも気づきのある講義になればと思います。

サンフランシスコ生まれ、東京育ち。多摩美術大学でグラフィックデザインを学ん
だのち、2010年電通入社。ブランドや商品の本質を探し、マス広告、パッケージ、オ
ンラインやオフラインの空間体験のアートディレクションを通じたコミュニケーション
を得意とする。主な仕事は、Zespri、Netflix、大塚製薬、KIRIN、三井不動産、
タイガー魔法瓶、藤子プロなど。主な受賞歴は、NYADC、D&AD、ONE SHOW、
LIA、SPIKES ASIA、グッドデザイン賞など。主な審査員歴は、Cannes Lions、
OneShow、SpikesAsia。

第4回

嶋 浩一郎

(株)博報堂執行役員
(株)博報堂ケトル取締役
クリエイティブディレクター/
編集者



PRで、できること。

PRとは、異なる価値観を持つ人々たちとの間でいかに共通
点を見つけ、そこを突破口に合意形成していくかの技術で
す。講義中に取り組む課題をお出しし、考え方のエクサ
イズもしたいと思います。お楽しみに！

1993年博報堂入社。01年朝日新聞社に出向。スターバックスコーヒー等で発売さ
れた「SEVEN」編集ディレクター。02~04年博報堂刊「広告」編集長。04年「本屋大
賞」創設に参画。NPO本屋大賞実行委員会理事として「本屋大賞」の運営を行
う。06年博報堂ケトルを立ち上げ多数の統合キャンペーンを実施。雑誌「ケトル」
の編集等コンテンツ事業も手がける。12年ブックコーディネーター内沼晋太郎と下
北沢に本屋B&Bを開業。主な著書に『欲望する「ことば」~「社会記号」とマーケ
ティング』など。カンヌクリエイティブフェスティバル、ACC賞など多くの広告
賞で審査員も務める。

第5回

中村 洋基

PARTY Creative Director / Founder
ヤフー(株)
メディアカンパニーMS統括本部
エグゼクティブクリエイティブディレクター
(株)電通デジタル
客員エグゼクティブ
クリエイティブディレクター



テクノロジーで、できること。

日々進化する「テクノロジー」ですが、それ自体はあくまで課題解決のための武器のひとつ。表現に追随するのではなく、仕組みに着目することが大切です。各種広告賞の受賞作品を見て、「抽象化」と「転用」について考えるトレーニングもしてみましょう！

斬新なアプローチのバナー広告を次々と発表し、インタラクティブCDを経て独立・PARTY共同創設。「ナラティブとテクノロジーで未来の体験をつくる」をミッションに掲げる。コミュニケーションを活用し爆発的にシェアを産むキャンペーンが得意。カンヌ国際広告祭、One Show、D&ADなど国内外300以上の広告賞を受賞、審査員歴多数。ヤフー(株)MS統括本部ECD、電通デジタル客員ECDを兼任。「ネット広告を“好かれ者”に」をミッションに、広告領域のビジネス開発を担う。デジタルの知見を生かし、コミュニティを活用した事例が多い。スタートアップスタジオcomboを設立・代表。自身もスタートアップの投資・支援を数多く行っている。

第6回

細川 美和子

(つづく)
クリエイティブ・ディレクター/
コピーライター



ブランドミッションで、できること。

これからの広告は、みんなでいい世界を作っていくための広場になれる、と考えています。課題では、あなたが解決したい社会課題と、この企業と一緒にこう解決したい、というアイデアを募集します。講義を通じて、新しい視座を持ってもらえたらうれしいです。

2001年電通入社、2022年独立しクリエイティブ・ディレクター・コレクティブ(つづく)をスタート。長く愛され続ける物語のあるブランド作りを志す。言葉を中心に、広告とPR、マスとソーシャルをかけあわせ、世の中と良い関係を作るための挑戦を続けている。最近の仕事は、アテント「#常識をはきかえよう」、パンテーン「#この髪どうしてダメですか」、LUMINE&NEWoMan「この秋も、100年先もワクワクしたい。」ユニクロ「あなたと歩く。ユニクロのジーンズ」、日向市「ヒュー！日向！マッチング短歌」など。国内外で受賞多数。審査員として、ACCフィルム部門審査委員長、ブランデッド・コミュニケーション部門、YouTube WorksAwards審査委員長、TCC、カンヌライオンズフィルム部門、アドフェストフィルム部門などを歴任。

概要



対象 会員社、非会員社・一般の、若手/中堅層（20代～30代を想定）

開催日 2023年
5/30(火)、6/7(水)、6/21(水)、7/5(水)、7/19(水)、8/2(水)

時間 19時～21時
※第1回講義のみ18時45分より開講、講義終了後懇親会を開催します。

会場 AP新橋にて実開催
※配信はございません。

受講料 会員社 40,000円/全6回分(消費税込) ※6回通しのみ、1回のみ参加受付はございません。
非会員社・一般 45,000円/全6回分(消費税込) ※開講中の参加者の変更は、やむを得ない場合を除いてご遠慮ください。

定員 70名 応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。
※先着順ではありません。

申込 東京広告協会ホームページよりお申込ください。 <http://www.tokyo-ad.or.jp/>
3/28 応募受付開始 5/10 当落に関わらず全ての方に抽選結果ご連絡、
4/24 応募×切 その後請求書等発送

お支払 請求書を受取りましたら、受講料を銀行振込にてお支払いください。
※振込手数料は受講者様の負担をお願いします。※受講料振込以降のキャンセルの場合は、返金いたしかねますのでご了承ください。

問合せ 公益社団法人東京広告協会
広告未来塾事務局 石川ひとみ
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル7F
MAIL: miraijyuku@tokyo-ad.or.jp TEL: 03-3569-3566

東京広告協会



公益社団法人
東京広告協会
TOKYO ADVERTISING ASSOCIATION